

HakuhodoDY holdings

# 2020年 3月期 第1四半期 連結決算概要

2019年 8月9日

# 見通しに関する注意事項と会計監査について

この資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。

これらの事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数ありますが、以下のものが含まれます。

- (1) 広告業界全般に関するリスク（景気変動や取引慣行の変化など広告業界の動向）
- (2) 法規制の改正に関するリスク
- (3) 広告主およびメディア会社に関するリスク（取引先ニーズの変化への的確な対応）
- (4) 競合によるリスク（他の広告会社や新規参入企業等との競合状況）
- (5) 市場構造変化を捉えた事業領域の拡充に関するリスク
- (6) グローバルな事業展開に関するリスク
- (7) 訴訟等に関するリスク

なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

本資料内にあります業種別売上高、種目別売上高ならびに主要な子会社の業績概要につきましては、当社独立監査人の監査を受けておりません。

# 2020年 3月期 第1 四半期 連結業績

# 2020年 3月期 第1四半期 連結業績 (1)

## 【会計方針の変更について】

この第1四半期より、当社の一部の子会社において売上の計上基準に係る会計方針の変更を行っており、前年同期及び前期末の数値は、遡及修正後の数値となっておりますので、ご注意ください。

当社の一部の連結子会社では、掲載時に掲出料金が確定しないインターネットメディアの運用型広告について、従来、広告掲載を基礎として売上計上を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より、当該広告の掲載を行った媒体社による確定報告等を基礎として売上計上を行う方法に変更しております。

これにより、2,019年3月期第1四半期の損益計算書においては、遡及修正前と比較して以下の増減が発生しております。

売上高：	717百万円	増加
売上総利益：	118百万円	増加
営業利益：	同上	
経常利益：	同上	
当期純利益：	41百万円	増加

また、貸借対照表においては、純資産 合計が、272百万円 減少しております。

## 2020年 3月期 第1四半期 連結業績 (2)

### 増収。新中計による積極的な費用投下により減益。

以下 ( ) 内は、株式会社メルカリ 株式売却の影響 (以下、メルカリの影響) を除いた金額、増減額及び増減 (%)。詳細は、P.6

◎売上高：3,329億円、前年同期比+2.6% (3,303億円、+6.0%)

- ・強みである統合マーケティング・ソリューションの提供とアイレップの伸長による国内の伸び、前年期中に実施したM&Aの寄与などにより増収。
- ・増加業種「情報・通信」「官公庁・団体」、減少業種「飲料・嗜好品」「外食・各種サービス」
- ・インターネットメディア 前年同期比+11.0%、テレビ 同+0.6%  
(種目別売上高 詳細 P.9、業種別売上高 詳細 P.10-13)

◎売上総利益：724億円、前年同期比-68億円、-8.6% (698億円、+34億円、+5.1%)

- ・メルカリの影響を除く売上総利益率は、21.2%と前年同期を若干下回る。

◎販管費：654億円、同+62億円、+10.6% (654億円、+63億円、+10.8%)

- ・新中計に基づき、人件費を中心に積極的に費用投下。
- ・前年期中に買収した子会社の影響、企業年金制度変更による退職給付費用、のれん等償却額も増要因。  
(詳細 P.14-15)

◎営業利益：69億円、同-130億円、-65.3% (44億円、-29億円、-40.0%)

◎のれん償却前営業利益：88億円、同-124億円、-58.5% (63億円、-22億円、-26.5%)

- ・四半期では費用先行の影響が大きく、営業利益はどちらも二桁の減益。

◎当期純利益：25億円、同-73億円、-73.9%

- ・前年、企業年金制度変更により退職給付制度終了益35億円を計上したことの反動減もあり、大幅な減益。

## 2020年 3月期 第1四半期 連結業績 (3)

(単位：百万円)	第1四半期			
	'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (実績)	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	324,588	332,973	8,385	2.6%
売上総利益	79,277	72,438	(6,839)	-8.6%
(売上総利益率)	(24.4%)	(21.8%)	(-2.7%)	
販管費	59,223	65,482	6,259	10.6%
営業利益	20,054	6,955	(13,099)	-65.3%
(ホ <sup>レ</sup> マーケティング・マージン)	(25.3%)	(9.6%)	(-15.7%)	
営業外損益	1,582	927	(654)	
経常利益	21,636	7,882	(13,753)	-63.6%
特別損益	3,458	(535)	(3,993)	
税引前利益	25,095	7,347	(17,747)	-70.7%
当期純利益	9,879	2,576	(7,303)	-73.9%

(ホ<sup>レ</sup>マーケティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

のれん等償却額	1,165	1,856	690	59.3%
のれん償却前営業利益	21,220	8,811	(12,408)	-58.5%
のれん償却前 ホ <sup>レ</sup> マーケティング・マージン	26.8%	12.2%	(-14.6%)	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。  
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。  
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

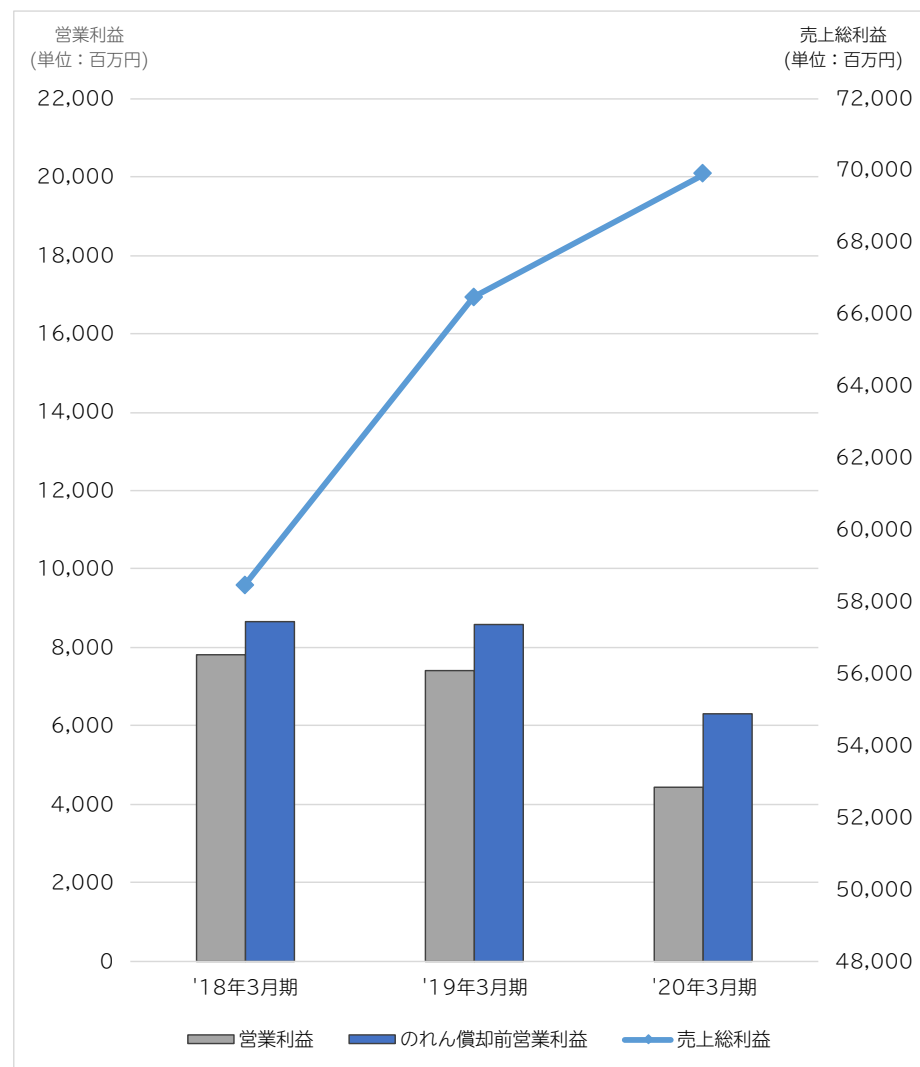
## 2020年3月期 第1四半期 連結業績 (4)

【(株)メルカリ株式売却の影響を除く】

(単位：百万円)	第1四半期			
	'19年3月期	'20年3月期	前年同期比	
	(実績)	(実績)	増減額	(%)
売上高	311,695	330,345	18,650	6.0%
売上総利益	66,475	69,896	3,421	5.1%
(売上総利益率)	(21.3%)	(21.2%)	(-0.2%)	
販管費	59,061	65,450	6,389	10.8%
営業利益	7,413	4,445	(2,967)	-40.0%
(オペレーティング・マージン)	(11.2%)	(6.4%)	(-4.8%)	
営業外損益	1,582	927	(654)	
経常利益	8,995	5,373	(3,622)	-40.3%

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

のれん等償却額	1,165	1,856	690	59.3%
のれん償却前営業利益	8,578	6,302	(2,276)	-26.5%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	12.9%	9.0%	(-3.9%)	



## 地域別の業績（1）

(単位：百万円)		第1四半期			
		'19年3月期	'20年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)
日本	売上高	298,088	299,408	1,319	0.4%
	売上総利益	66,341	57,294	(9,047)	-13.6%
	(売上総利益率)	(22.3%)	(19.1%)	(-3.1%)	
	営業利益	23,611	10,605	(13,005)	-55.1%
	(粗°レーティング°マージン)	(35.6%)	(18.5%)	(-17.1%)	
海外	売上高	28,195	36,202	8,007	28.4%
	売上総利益	13,548	15,801	2,252	16.6%
	(売上総利益率)	(48.1%)	(43.6%)	(-4.4%)	
	営業利益	(145)	(131)	14	-
	(粗°レーティング°マージン)	(-1.1%)	(-0.8%)	(+0.2%)	
計	売上高	326,283	335,610	9,327	2.9%
	売上総利益	79,890	73,096	(6,794)	-8.5%
	営業利益	23,465	10,474	(12,991)	-55.4%
消去 又は 全社	売上高	(1,695)	(2,636)	(941)	
	売上総利益	(612)	(657)	(45)	
	営業利益	(3,411)	(3,519)	(107)	
連結	売上高	324,588	332,973	8,385	2.6%
	売上総利益	79,277	72,438	(6,839)	-8.6%
	(売上総利益率)	(24.4%)	(21.8%)	(-2.7%)	
	営業利益	20,054	6,955	(13,099)	-65.3%
	(粗°レーティング°マージン)	(25.3%)	(9.6%)	(-15.7%)	



## 地域別の業績（2）

## 【（株）メルカリ株式売却の影響を除く】

(単位：百万円)		第1四半期			
		'19年3月期	'20年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)
日本	売上高	285,195	296,780	11,584	4.1%
	売上総利益	53,538	54,752	1,213	2.3%
	(売上総利益率)	(18.8%)	(18.4%)	(-0.3%)	
	販管費	42,568	46,656	4,088	9.6%
	営業利益	10,970	8,096	(2,874)	-26.2%
	(オペレーティング・マージン)	(20.5%)	(14.8%)	(-5.7%)	
	のれん等償却額	254	539	285	112.1%
	のれん償却前 営業利益	11,225	8,636	(2,588)	-23.1%
	(のれん償却前 オペレーティング・マージン)	(21.0%)	(15.8%)	(-5.2%)	
海外	売上高	28,195	36,202	8,007	28.4%
	売上総利益	13,548	15,801	2,252	16.6%
	(売上総利益率)	(48.1%)	(43.6%)	(-4.4%)	
	販管費	13,694	15,933	2,238	16.3%
	営業利益	(145)	(131)	14	-
	(オペレーティング・マージン)	(-1.1%)	(-0.8%)	(+0.2%)	
	のれん等償却額	910	1,316	405	44.5%
	のれん償却前 営業利益	765	1,185	419	54.9%
	(のれん償却前 オペレーティング・マージン)	(5.6%)	(7.5%)	(+1.9%)	

## ■ 日本 ■

- インターネットメディア等のトップラインの伸びにより、売上総利益は前年同期比+2.3%。
- 一方で、人員増強、働き方改革、デジタル基盤整備等、費用を戦略的に投下したことにより販管費は売上総利益の伸びを上回った。
- 結果、のれん前営業利益は25億円の減益。

## ■ 海外 ■

- 前年買収した子会社の押し上げもあり、売上総利益は前年同期比+16.6%。（押し上げ効果を除いても前年同期比+1.9%）
- 前年の買収影響を除くと、中華圏およびASEAN等は前年を上回り、欧米は前年を若干下回る。
- のれん償却前営業利益は11億円で、前年同期比+54.9%。
- 為替影響は軽微。

## 種目別売上高（1）

(単位：百万円)	第1四半期		第1四半期		前年同期比	
	'19年3月期	構成比	'20年3月期	構成比	増減額	(%)
新聞	10,603	3.9%	10,003	3.6%	(600)	-5.7%
雑誌	4,042	1.5%	3,677	1.3%	(365)	-9.0%
ラジオ	3,235	1.2%	3,499	1.3%	264	8.2%
テレビ	103,840	38.1%	104,433	37.5%	593	0.6%
4マスメディア 計	121,720	44.7%	121,611	43.7%	(109)	-0.1%
インターネットメディア	55,627	20.4%	61,749	22.2%	6,122	11.0%
アウトドアメディア	9,451	3.5%	9,285	3.3%	(166)	-1.8%
クリエイティブ	29,486	10.8%	28,816	10.3%	(669)	-2.3%
マーケティング/プロモーション	51,031	18.7%	50,580	18.2%	(450)	-0.9%
その他（コンテンツ等）	4,971	1.8%	6,420	2.3%	1,450	29.2%
4マスメディア以外 計	150,565	55.3%	156,851	56.3%	6,286	4.2%
上記種目 計	272,285	100.0%	278,463	100.0%	6,177	2.3%
(株)メルカリ株式売却の影響	12,892		2,628		(10,264)	
その他 計	39,410		51,883		12,473	31.6%
合計	324,588		332,973		8,385	2.6%

(注) 2019年3月期 第1四半期の遡及修正は、インターネットメディアにて修正。

## 業種別売上高（1）

(単位：百万円)

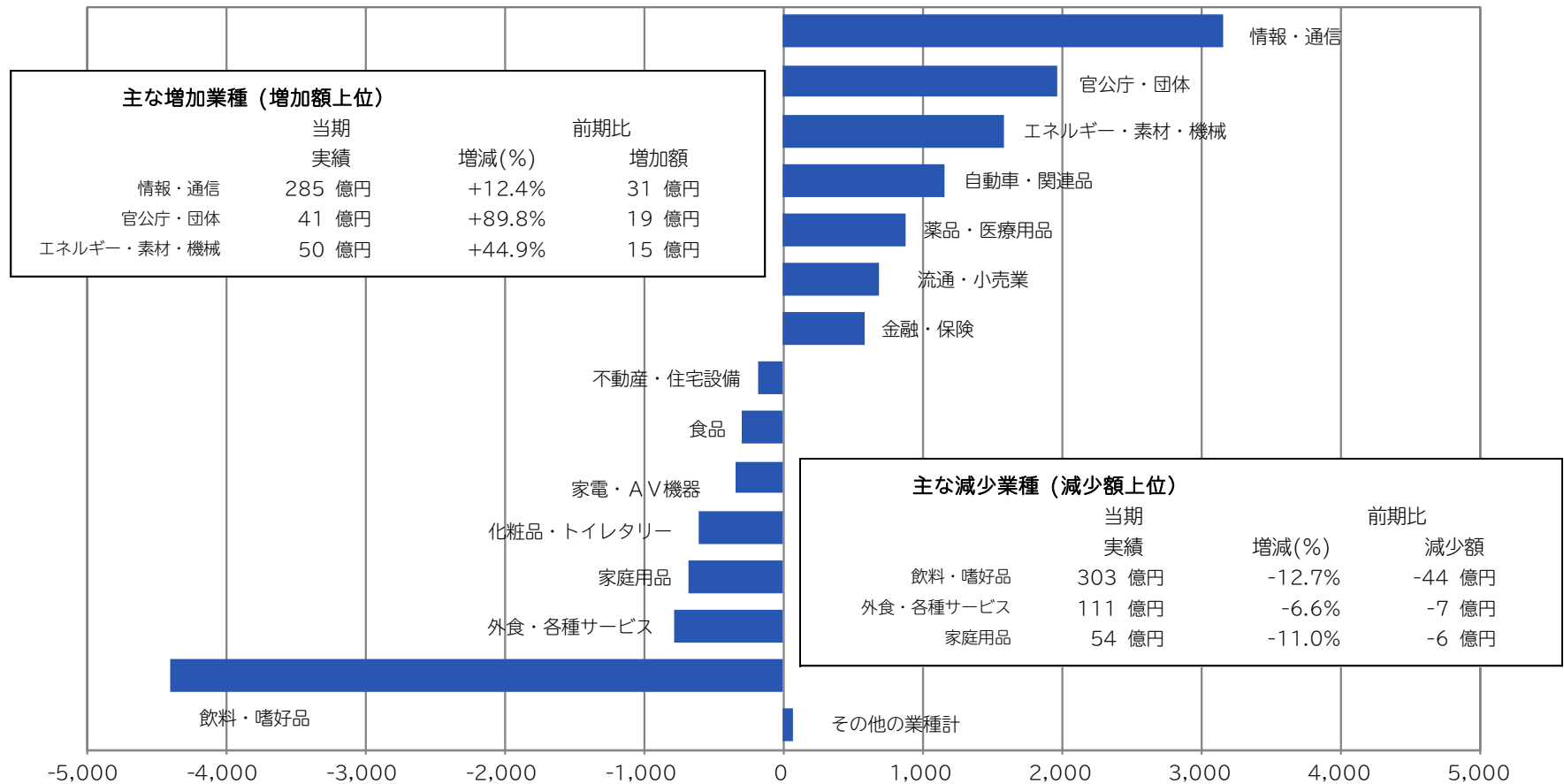
	第1四半期	第1四半期	前年同期比		当期 構成比
	'19年3月期	'20年3月期	増減額	(%)	
情報・通信	25,431	28,578	3,147	12.4%	11.3%
自動車・関連品	26,890	28,051	1,161	4.3%	11.1%
飲料・嗜好品	34,747	30,345	(4,401)	-12.7%	12.0%
化粧品・トイレタリー	21,613	21,008	(605)	-2.8%	8.3%
食品	19,304	19,009	(295)	-1.5%	7.5%
金融・保険	15,003	15,579	576	3.8%	6.2%
交通・レジャー	15,496	15,727	232	1.5%	6.2%
外食・各種サービス	11,988	11,199	(788)	-6.6%	4.4%
流通・小売業	11,260	11,950	689	6.1%	4.7%
不動産・住宅設備	10,460	10,283	(178)	-1.7%	4.1%
薬品・医療用品	10,404	11,275	871	8.4%	4.5%
ゲーム・スポーツ・趣味用品	4,680	4,856	176	3.8%	1.9%
家庭用品	6,148	5,470	(678)	-11.0%	2.2%
家電・AV機器	5,015	4,675	(340)	-6.8%	1.9%
エネルギー・素材・機械	3,511	5,086	1,575	44.9%	2.0%
官公庁・団体	2,183	4,144	1,961	89.8%	1.6%
ファッション・アクセサリ	3,426	3,829	403	11.8%	1.5%
出版	3,546	3,462	(85)	-2.4%	1.4%
教育・医療サービス・宗教	3,625	3,694	69	1.9%	1.5%
精密機器・事務用品	1,526	1,683	158	10.3%	0.7%
案内・その他	13,191	12,304	(887)	-6.7%	4.9%
上記業種 計	249,446	252,208	2,762	1.1%	100.0%
上記業種以外 計	75,142	80,766	5,624	7.5%	
合計	324,588	332,973	8,385	2.6%	

(注) 2019年3月期 第1四半期の遡及修正は、上記業種以外 計にて修正。

## 業種別売上高 (2)

2020年3月期 第1四半期 前年同期比増減額

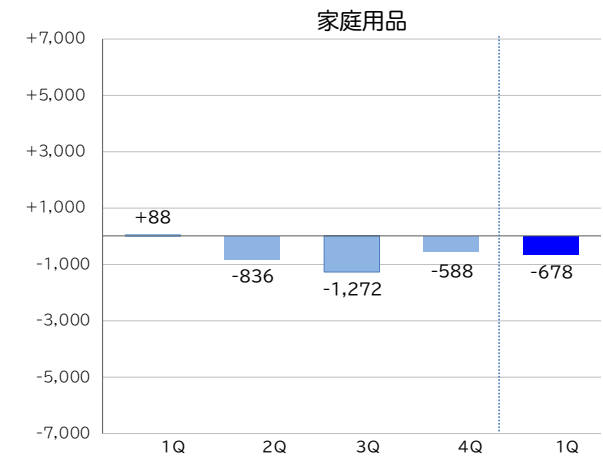
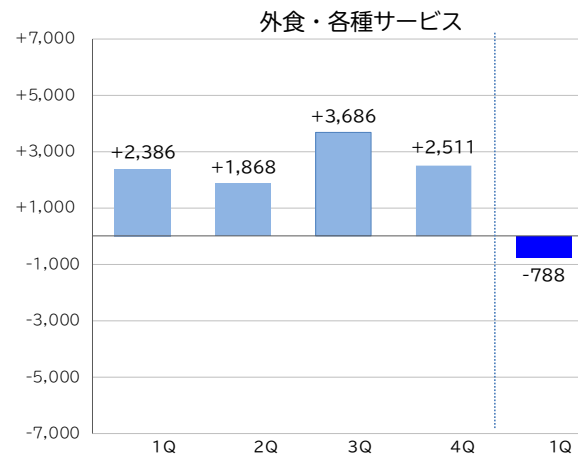
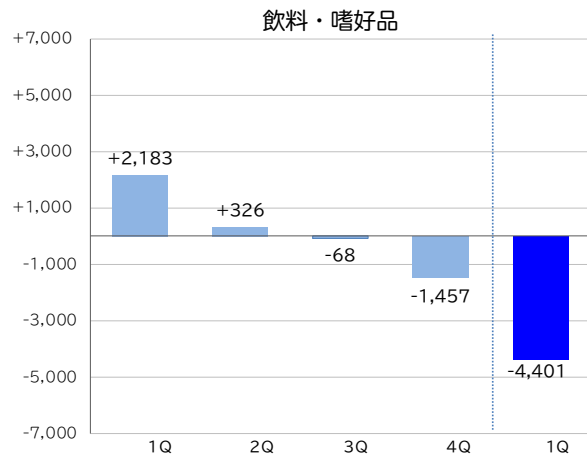
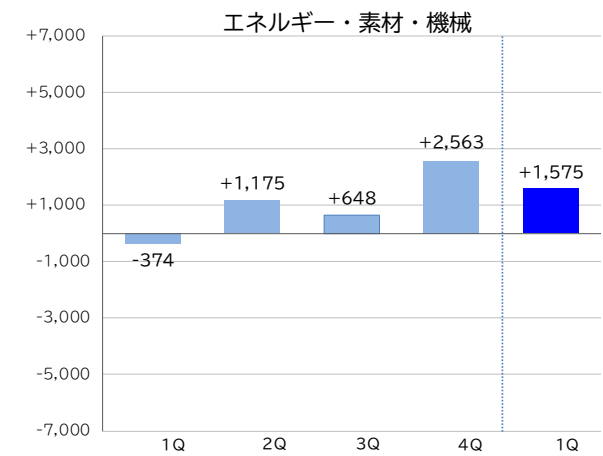
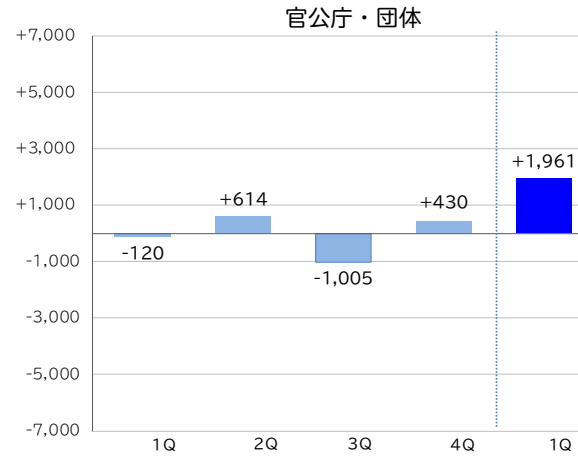
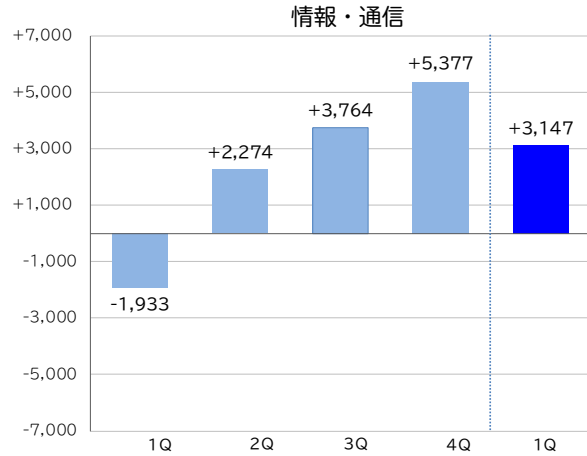
(単位：百万円)



## 業種別売上高 (3)

四半期別 前年同期比 増減額推移① (通期 増加額/減少額 上位各3業種)

(単位:百万円)

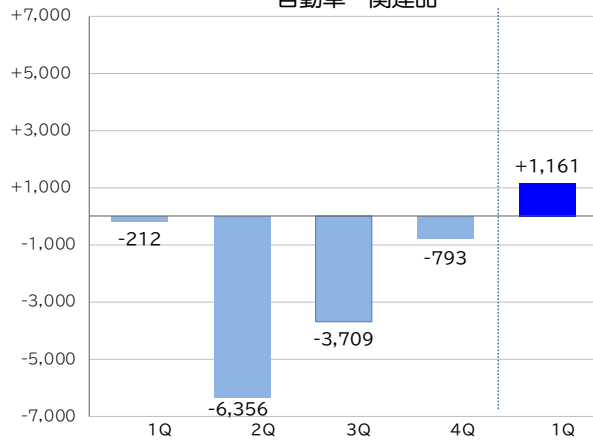


## 業種別売上高（4）

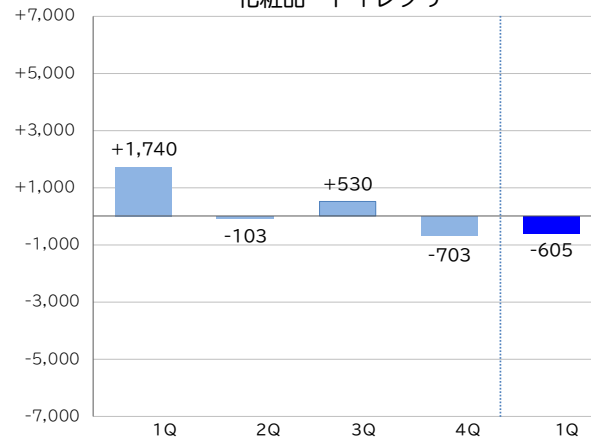
四半期別 前年同期比 増減額推移②（その他主要業種）

（単位：百万円）

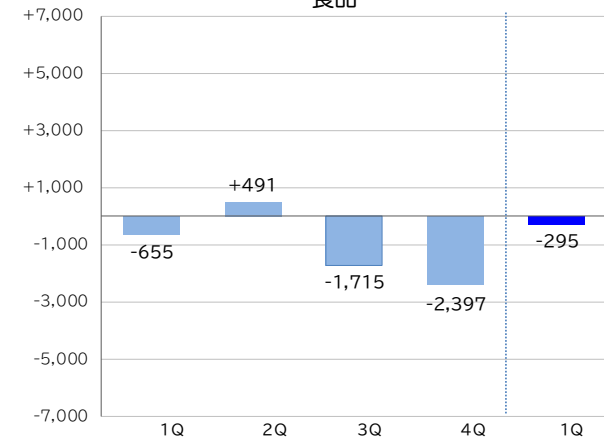
自動車・関連品



化粧品・トイレタリー



食品



# 販管費の増減（1）

（単位：百万円）

	第1四半期		前年同期比	
	'19年3月期	'20年3月期	増減額	(%)
人 件 費	40,016	43,982	3,966	9.9%
その他経費 合計	19,206	21,500	2,293	11.9%
賃 借 料	3,990	4,347	357	9.0%
減価償却費	1,149	1,401	252	22.0%
のれん等償却額	1,165	1,856	690	59.3%
そ の 他	12,901	13,894	992	7.7%
販管費 合計	59,223	65,482	6,259	10.6%

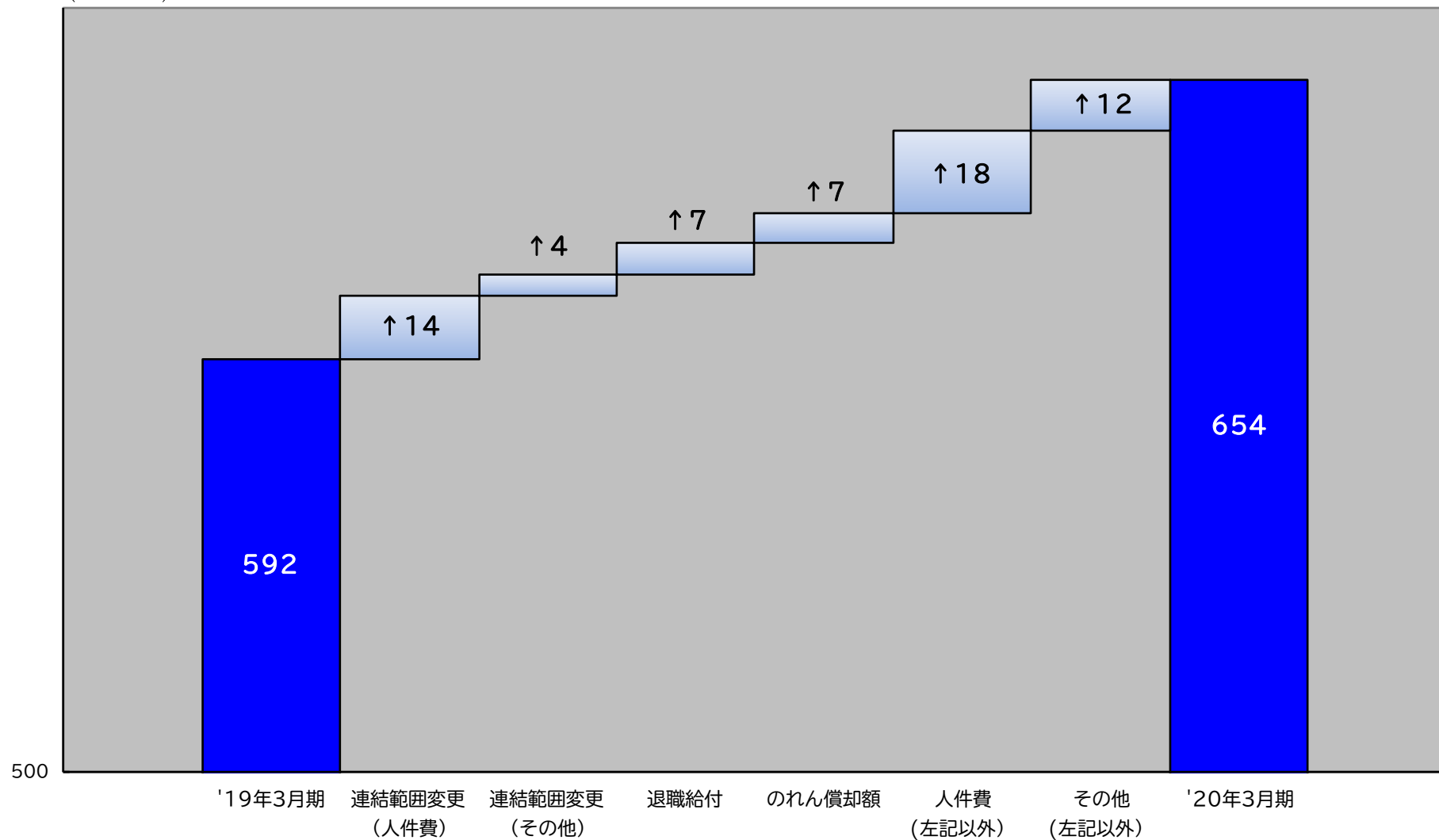
（注）のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

- ◎ 新中計に基づき、人件費を中心に積極的に費用投下。
- ◎ 2019年6月末の連結人員は、22,861人。2018年6月末比2,907人増。
- ◎ 企業年金制度変更による退職給付費用、のれん等償却額、システム関連費用も増要因。

# 販管費の増減 (2)

## 2020年3月期 第1四半期 販管費 増減要因

(単位：億円)





# 営業外損益および特別損益の増減

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'19年3月期	'20年3月期	増減額	(%)
営業外収益	1,674	1,454	(220)	-13.1%
営業外費用	92	527	434	469.1%
営業外損益	1,582	927	(654)	-41.4%

◎ 金融収支（受取利息-支払利息）：	'19年3月期	+11 百万円	'20年3月期	-35 百万円	前年同期比	47 百万円減
◎ 受取配当金：	'19年3月期	599 百万円	'20年3月期	1,178 百万円	前年同期比	578 百万円増
◎ 持分法による投資損益：	'19年3月期	45 百万円	'20年3月期	-145 百万円	前年同期比	191 百万円減
◎ 投資事業組合運用益	'19年3月期	781 百万円	'20年3月期	7 百万円	前年同期比	773 百万円減

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'19年3月期	'20年3月期	増減額	(%)
特別利益	3,928	147	(3,781)	
特別損失	469	682	212	
特別損益	3,458	(535)	(3,993)	

◎ 投資有価証券売却益：	'19年3月期	293 百万円	'20年3月期	144 百万円	前年同期比	149 百万円減
◎ 関係会社株式売却益：	'19年3月期	4 百万円	'20年3月期	— 百万円	前年同期比	4 百万円減
◎ 退職給付制度終了益：	'19年3月期	3,564 百万円	'20年3月期	— 百万円	前年同期比	3,564 百万円減
◎ 投資有価証券評価損：	'19年3月期	174 百万円	'20年3月期	169 百万円	前年同期比	4 百万円減

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2019年3月末		2019年6月末		前期末比		2018年6月末	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)	金額	構成比
流動資産	610,251	67.7%	519,578	63.6%	(90,672)	-14.9%	536,863	65.0%
固定資産	291,751	32.3%	297,539	36.4%	5,788	2.0%	288,760	35.0%
資産合計	902,002	100.0%	817,118	100.0%	(84,884)	-9.4%	825,623	100.0%
流動負債	424,272	47.0%	347,883	42.6%	(76,388)	-18.0%	347,373	42.1%
固定負債	161,308	17.9%	157,586	19.3%	(3,722)	-2.3%	63,522	7.7%
負債合計	585,580	64.9%	505,470	61.9%	(80,110)	-13.7%	410,895	49.8%
株主資本	226,596	25.1%	223,931	27.4%	(2,665)	-1.2%	287,259	34.8%
その他の包括利益累計額	55,701	6.2%	57,460	7.0%	1,759	3.2%	71,887	8.7%
新株予約権	180	0.0%	193	0.0%	13	7.6%	458	0.1%
非支配株主持分	33,943	3.8%	30,062	3.7%	(3,881)	-11.4%	55,122	6.7%
純資産 合計	316,421	35.1%	311,648	38.1%	(4,773)	-1.5%	414,727	50.2%
負債純資産合計	902,002	100.0%	817,118	100.0%	(84,884)	-9.4%	825,623	100.0%

◎ 現金及び預金+有価証券（流動資産）：	'19年3月末	1,964 億円	'19年6月末	1,612 億円	352 億円減少
◎ 受取手形及び売掛金：	'19年3月末	3,625 億円	'19年6月末	3,022 億円	603 億円減少
◎ 投資有価証券：	'19年3月末	1,631 億円	'19年6月末	1,695 億円	64 億円増加
◎ のれん+無形資産(PPA)：	'19年3月末	453 億円	'19年6月末	449 億円	3 億円減少
◎ 支払手形及び買掛金：	'19年3月末	3,104 億円	'19年6月末	2,678 億円	426 億円減少
◎ 長・短借入金：	'19年3月末	1,160 億円	'19年6月末	1,144 億円	15 億円減少

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比 増減額
	'19年3月期	'20年3月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,866	(13,686)	(16,553)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(8,403)	(5,174)	3,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	(6,329)	(7,877)	(1,548)
現金及び現金同等物に係る換算差額	(994)	(236)	757
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(12,859)	(26,975)	(14,115)
現金及び現金同等物の期首残高	143,850	152,154	8,304
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	434	-	(434)
現金及び現金同等物の期末残高	131,424	125,179	(6,245)

## 【参考(1)：減価償却費及び固定資産の取得】

減価償却費	1,519	1,880	360
有形固定資産の取得による支出	(1,921)	(1,164)	757
無形固定資産の取得による支出	(888)	(1,382)	(494)
固定資産の取得 計	(2,809)	(2,547)	262

## 【参考(2)：上記以外の主な当期の項目】

&lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

税引前利益 +73億円、のれん等償却額 +18億円、売上債権 減少 +619億円、仕入債務 減少 -451億円、たな卸資産 増加 -3億円、法人税等 支払 -188億円、賞与引当金 減少 -216億円

&lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

子会社株式及び出資金の取得 -2億円

&lt;財務活動によるキャッシュ・フロー&gt;

配当金支払 -51億円、非支配株主への配当金支払 -5億円

# 主要な子会社の業績概要

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比	
	'19年3月期	'20年3月期	増減額	(%)
<b>博報堂（連結）</b>				
売上高	216,499	227,759	11,260	5.2%
経常利益	7,218	6,273	(944)	-13.1%
当期純利益	7,689	3,249	(4,440)	-57.7%
<b>大広（連結）</b>				
売上高	38,099	36,036	(2,062)	-5.4%
経常利益	424	57	(366)	-86.4%
当期純利益	234	(89)	(323)	-
<b>読売広告社（連結）</b>				
売上高	15,856	15,960	104	0.7%
経常利益	(13)	36	49	-
当期純利益	(24)	19	43	-

◎売上高は、前年同期比+112億円（+5.2%）の増収。  
 増加業種：「情報・通信」「金融・保険」  
 減少業種：「飲料・嗜好品」「不動産・住宅設備」

◎博報堂単体は微増収。前年期中に実施した国内外のM&Aが寄与し増収。

◎新中計に基づき、人件費を中心に積極的に費用投下した結果、経常利益は減益。  
 また、前年に年金制度変更で特別利益計上の反動で当期純利益は大幅減益。

◎売上高は、前年同期比-20億円（-5.4%）の減収。  
 増加業種：「薬品・医療用品」「ファッション・アクセサリ」  
 減少業種：「金融・保険」「飲料・嗜好品」

◎得意先の広告費抑制の影響などもあり減収。

◎販管費増、特別損失計上もあり、経常利益、当期純利益ともに大幅な減益。

◎売上高は、前年同期比+1億円（+0.7%）の増収。  
 増加業種：「官公庁・団体」「不動産・住宅設備」  
 減少業種：「飲料・嗜好品」「情報・通信」

◎販管費は増加しているものの、経常利益、当期純利益ともに黒字転換。

\*博報堂、大広、読売広告社の各社の連結数値は社内管理上の集計数値で、個々に監査を受けておりません。

\*当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2020年 3月期 連結業績見通し

# 2020年 3月期 第1四半期 連結業績見通し（1）

## 通期見通しに変更はないものの、上期見通しを修正

---

◎上期修正の理由：通期見通しの考え方に変更はないが、以下の状況を考慮し、上期見通しを修正する。

- ・ ユナイテッド（株）によるメルカリ株式売却見通しについては、売却の時期が当社では不明であったため、5月発表時の見通しでは、下期で見通していた。
- ・ 今回、第1四半期の決算でその一部（26億円）が売却されたことが明らかになったため、その部分を上期見通しに反映した。
- ・ 今期は、新中期経営計画初年度にあたり、当初より販管費が増加する見通しであったが、第1四半期実績ならびに足もとの状況から、費用の上期／下期のバランスが、当初想定よりも上期のウェイトが高いと見られるため、通期の見通しは変更しないものの、上期／下期のバランスを変更した。

◎なお、通期見通しの考え方については変更していないが、参考までにP.25に再掲した。

## 2020年3月期 第1四半期 連結業績見通し (2)

## 四半期別見通しと5月14日発表見通しとの差異

【連結業績 見通し】

2019年8月9日現在

	第1四半期			第2四半期			上期			8/9発表見通しと5/14発表見通しとの差異
	'20年3月期 (実績)	前年同期比		'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'20年3月期 (見通し)	前年同期比		
		増減額	(%)		増減額	(%)		増減額	(%)	
売上高	332,973	8,385	2.6%	347,626	8,605	2.5%	680,600	16,991	2.6%	2,600
売上総利益	72,438	(6,839)	-8.6%	80,561	4,438	5.8%	153,000	(2,401)	-1.5%	2,500
(売上総利益率)	(21.8%)	(-2.7%)		(23.2%)	(+0.7%)		(22.5%)	(-0.9%)		
販管費	65,482	6,259	10.6%	68,517	5,991	9.6%	134,000	12,251	10.1%	2,500
営業利益	6,955	(13,099)	-65.3%	12,044	(1,552)	-11.4%	19,000	(14,652)	-43.5%	0
(株)レーティング・マジック	(9.6%)	(-15.7%)		(15.0%)	(-2.9%)		(12.4%)	(-9.2%)		

【(株)メルカリ株式売却の影響を除く】

2019年8月9日現在

	第1四半期			第2四半期			上期			8/9発表見通しと5/14発表見通しとの差異
	'20年3月期 (実績)	前年同期比		'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'20年3月期 (見通し)	前年同期比		
		増減額	(%)		増減額	(%)		増減額	(%)	
売上高	330,345	18,650	6.0%	347,626	8,605	2.5%	677,972	27,255	4.2%	(28)
売上総利益	69,896	3,421	5.1%	80,561	4,438	5.8%	150,458	7,859	5.5%	(42)
(売上総利益率)	(21.2%)	(-0.2%)		(23.2%)	(+0.7%)		(22.2%)	(+0.3%)		
販管費	65,450	6,389	10.8%	68,517	5,991	9.6%	133,967	12,380	10.2%	2,467
営業利益	4,445	(2,967)	-40.0%	12,044	(1,552)	-11.4%	16,490	(4,520)	-21.5%	(2,510)
(株)レーティング・マジック	(6.4%)	(-4.8%)		(15.0%)	(-2.9%)		(11.0%)	(-3.8%)		

## 2020年3月期 第1四半期 連結業績見通し (3)

## 【連結業績 見通し】

2019年8月9日現在

(単位：百万円)

(単位：百万円)	上期				下期				通期			
	'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	663,608	680,600	16,991	2.6%	780,916	824,400	43,483	5.6%	1,444,524	1,505,000	60,475	4.2%
売上総利益	155,401	153,000	(2,401)	-1.5%	169,408	182,000	12,591	7.4%	324,809	335,000	10,190	3.1%
(売上総利益率)	(23.4%)	(22.5%)	(-0.9%)		(21.7%)	(22.1%)	(+0.4%)		(22.5%)	(22.3%)	(-0.2%)	
販管費	121,748	134,000	12,251	10.1%	137,775	143,000	5,224	3.8%	259,523	277,000	17,476	6.7%
営業利益	33,652	19,000	(14,652)	-43.5%	31,632	39,000	7,367	23.3%	65,285	58,000	(7,285)	-11.2%
(ホレディング・マージン)	(21.7%)	(12.4%)	(-9.2%)		(18.7%)	(21.4%)	(+2.8%)		(20.1%)	(17.3%)	(-2.8%)	
営業外損益	1,962	1,800	(162)		1,454	1,200	(254)		3,416	3,000	(416)	
経常利益	35,615	20,800	(14,815)	-41.6%	33,086	40,200	7,113	21.5%	68,702	61,000	(7,702)	-11.2%
特別損益	18,636	500	(18,136)		(1,579)	1,000	2,579		17,056	1,500	(15,556)	
税引前利益	54,251	21,300	(32,951)	-60.7%	31,507	41,200	9,692	30.8%	85,758	62,500	(23,258)	-27.1%
当期純利益	27,274	12,500	(14,774)	-54.2%	19,961	24,500	4,538	22.7%	47,235	37,000	(10,235)	-21.7%
1株当たり配当金	14.0円	15.0円			14.0円	15.0円			28.0円	30.0円	2.0円	

(ホレディング・マージン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	2,803	5,000	2,196	78.3%	4,082	4,000	(82)	-2.0%	6,886	9,000	2,113	30.7%
のれん償却前営業利益	36,455	24,000	(12,455)	-34.2%	35,715	43,000	7,284	20.4%	72,171	67,000	(5,171)	-7.2%
のれん償却前 ホレディング・マージン	23.5%	15.7%	(-7.8%)		21.1%	23.6%	(+2.5%)		22.2%	20.0%	(-2.2%)	



## 2020年3月期 第1四半期 連結業績見通し (4)

【(株)メルカリ株式売却の影響を除く】

2019年8月9日現在

(単位:百万円)

	上期				下期				通期			
	'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	650,716	677,972	27,255	4.2%	780,170	822,028	41,857	5.4%	1,430,886	1,500,000	69,113	4.8%
売上総利益	142,598	150,458	7,859	5.5%	168,666	179,541	10,874	6.4%	311,265	330,000	18,734	6.0%
(売上総利益率)	(21.9%)	(22.2%)	(+0.3%)		(21.6%)	(21.8%)	(+0.2%)		(21.8%)	(22.0%)	(+0.2%)	
販管費	121,587	133,967	12,380	10.2%	137,765	143,032	5,266	3.8%	259,353	277,000	17,646	6.8%
営業利益	21,011	16,490	(4,520)	-21.5%	30,900	36,509	5,608	18.2%	51,911	53,000	1,088	2.1%
(オパ <sup>レ</sup> レーティング・マージン)	(14.7%)	(11.0%)	(-3.8%)		(18.3%)	(20.3%)	(+2.0%)		(16.7%)	(16.1%)	(-0.6%)	
営業外損益	1,962	1,800	(162)		1,454	1,200	(254)		3,416	3,000	(416)	
経常利益	22,974	18,290	(4,683)	-20.4%	32,354	37,709	5,354	16.6%	55,328	56,000	671	1.2%

(オパ<sup>レ</sup>レーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	2,803	5,000	2,196	78.3%	4,082	4,000	(82)	-2.0%	6,886	9,000	2,113	30.7%
のれん償却前営業利益	23,814	21,490	(2,324)	-9.8%	34,983	40,509	5,526	15.8%	58,798	62,000	3,201	5.4%
のれん償却前 オパ <sup>レ</sup> レーティング・マージン	16.7%	14.3%	(-2.4%)		20.7%	22.6%	(+1.8%)		18.9%	18.8%	(-0.1%)	

【メルカリの影響】

	上期				下期				通期			
	'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	'20年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	12,892	2,628	(10,264)	-79.6%	746	2,372	1,625	217.8%	13,638	5,000	(8,638)	-63.3%
売上総利益	12,802	2,541	(10,260)	-80.1%	741	2,458	1,716	231.5%	13,544	5,000	(8,544)	-63.1%
(売上総利益率)	(99.3%)	(96.7%)	(-2.6%)		(99.4%)	(103.7%)	(+4.3%)		(99.3%)	(100.0%)	(+0.7%)	
販管費	161	32	(129)	-80.1%	9	(32)	(41)	-	170	0	(170)	-100.0%
営業利益	12,641	2,509	(10,131)	-80.1%	732	2,490	1,758	240.1%	13,373	5,000	(8,373)	-62.6%

## 2020年3月期 第1四半期 連結業績見通し (5)

## 新中期経営計画初年度は、緩やかな利益成長 《2019年5月14日発表》

### 【メルカリの影響を除いた連結業績見通しの考え方】

- ◎ マクロ環境：国内広告市場の伸びは、+1.5%程度と想定
  - ・ 世界経済：米中通商問題等の下振れリスクは残るものの、年後半から復調すると見ている。
  - ・ 国内広告市場：景気拡大、各種トピックスによるマーケティング活動活発化で+1.5%程度の伸びを想定する。
- ◎ 売上高：1兆5,000億円、前年同期比+4.8%
- ◎ 売上総利益：3,300億円、前年同期比+6.0%、◎ 売上総利益率：22.0%、0.3ポイント向上
  - ・ 国内：強みである“生活者データ・ドリブン”マーケティングへの対応をベースに、市場の伸びを上回る成長を目指す。
  - ・ 海外：オーガニックな成長に加え、2019年3月期に行ったM&Aの業績取り込み通年化も寄与。
- ◎ 販管費：2,770億円、前年同期比+6.8%
  - ・ 費用効率化に努めるものの、デジタル人材の拡充、働き方改革、データ/テクノロジー基盤強化など各種先行投資に加え、のれん等償却額が増加する見通し。
- ◎ 営業利益：530億円、前年同期比+1.9%
  - ・ 各種先行投資などもあり、緩やかな増益見通し。
- ◎ のれん償却前営業利益：620億円、前年同期比+5.3%
  - ・ のれん償却前オペレーティング・マージンは、18.8%と高い水準を維持。

### 【メルカリの影響も含んだ連結業績見通しの考え方】

- ◎ 売上高：1兆5,050億円、前年同期比+4.1%
  - ◎ 売上総利益：3,350億円、前年同期比+3.1% ◎ 売上総利益率：22.3%、前年同期比-0.3ポイント
  - ◎ 営業利益：580億円、前年同期比-11.3%
  - ◎ 当期純利益：370億円、前年同期比-22.0%
    - ・ 2019年3月期に年金制度移行に伴い特別利益を計上したこと等もあり、当期純利益は減益見通し。
  - ◎ 1株当たり配当金：安定配当の考え方を基本とするが、業績の動向などを総合的に勘案し、前期の28円から2円増配し、年間30円の予定。
- 注) メルカリ株式売却の見通しは、ユナイテッド株式会社の中期経営計画に基づいているが、売却の時期は、当社では分からないため、上期、下期の見通しでは、下期に入れている。

# HakuhodoDY holdings

博報堂DYホールディングス

本資料では、株式会社博報堂がユニバーサルデザインの発想に基づき、誤認を防ぐこと、可読性を高めることを目的に、株式会社タイプバンク、慶應義塾大学と共同開発した独自のフォントである「つたわるフォント」を使用しています。

つたわる  
フォント

読みやすさを追求した書体